

2024年11月 1日
エクストリームD株式会社

高速AIクラウドサービス提供に取組むエクストリームDが
第三者割当増資にてシリーズCの資金調達を完了

～ 企業のAIクラウドの急速な需要に対応すべく体制強化並びに機能開発の加速を実施 ～

高速AIクラウドサービス提供に取組むエクストリームD株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役:柴田 直樹、以下 エクストリームD)は、この度、三井住友海上キャピタル株式会社 (MSIVC2023V 投資事業有限責任組合 以下 MSIVC) 及び株式会社ベンチャーラボインベストメント(MSスタートアップ 支援投資事業有限責任組合 以下 VL)、既存投資家・エクストリームD従業員を引受先とする、シリーズCラウンドの第三者割当増資を実施し資金調達を行ったことをお伝えします。

エクストリームDは、今回ラウンドで調達した資金を用いて、AIデータ学習及び推論向けのマルチ環境対応の高速AIクラウド「Raplase(Ra+)」の本格展開及び新機能開発に際し、人員増強と活動拠点の拡張、及び営業マーケティング活動強化を早急に進めていく予定です。



写真左より) VL山中氏、エクストリームD柴田、MSIVC高木氏

三井住友海上キャピタル株式会社 投資部 高木俊吾 様のコメント

大手企業でAIの利活用が当たり前となりつつある中、AIの開発・運用のための高性能な計算リソースの確保は業界を問わず喫緊の課題です。「Raplase(Ra+)」は、大手企業のシステム環境から、簡単にクラウドGPUに接続できるサービスであり、大手企業への導入が広がりつつあるなか、今後は必要不可欠なAIサービスの基盤ソリューションになると確信しています。ハイパフォーマンスコンピューティング領域のスペシャリストチームである貴社の挑戦を弊社も全力でサポートして参ります。

株式会社 ベンチャーラボインベストメント 常務取締役 山中大慈 様のコメント

エクストリームD社は、AI向け高速GPUを高度な専門知識なしに即時導入可能なサービスを提供しています。AIのビジネス活用が日常化する中で、同社が果たす役割は非常に重要です。今回の資金調達により、さらなる技術革新を推進し、AI分野の次世代リーダーとして飛躍することを確信しています。これからの挑戦に対する期待は非常に大きく、引き続き全力で応援していきます。

エクストリーム-D株式会社 代表取締役CEO 兼 CTO 柴田 直樹のコメント

今回の資金調達は、これまで当社が進めて参りましたHPC/AI向けのサービス需要が企業向けで急速に高まり、体制の強化並びに開発チームの拡充が急務となりました。急増した顧客の需要に期待通りお応えしていくために、当社の事業へのご理解と投資だけでなく様々なご支援策をご提案頂きました投資家の皆様へ割当増資を実施させて頂くことになりました。当社としては3回目の大型資金調達になります。来たるべくAI必須の時代に、AI基盤の重要性を感じている企業様に寄り添うサービスの開発を加速をチーム一丸で進めて参ります。

エクストリーム-D株式会社について

2015年設立。HPCクラウドコンピューティングへのアクセスを簡単、高速、効率的、経済的にすることを目標に設立され、本社は東京都品川区に、米国子会社 (XTREME-D AMERICA Inc.) を米国カリフォルニアに置いています。日本発のクラウドスーパーコンピューティング関連のスタートアップとして、ハイパフォーマンスコンピューティング (HPC) およびクラウド技術で20年近くの経験を持つ主要メンバーで構成されています。2020年に発売した HPC向け高速クラウドサービス「AXXE-L」が、生成系AIの需要拡大によえいエンタープライズ企業のAI処理に多く採用されたことからAI向けのサービス「Raplase(Ra+)」へ進化させ開発提供を行っています。

[会社概要]

会社名: エクストリーム-D 株式会社 (XTREME-D Inc.)

所在地: 〒108-0075 東京都港区港南2-16-5 NBF品川タワー5F WORKSTYLING内

事業内容: AI向け高速処理クラウドサービスの開発販売と高度技術コンサルティング

設立: 2015年2月2日

代表取締役: 柴田 直樹 (創業者 / CEO)

Webサイト: <https://xtreme-d.net/>